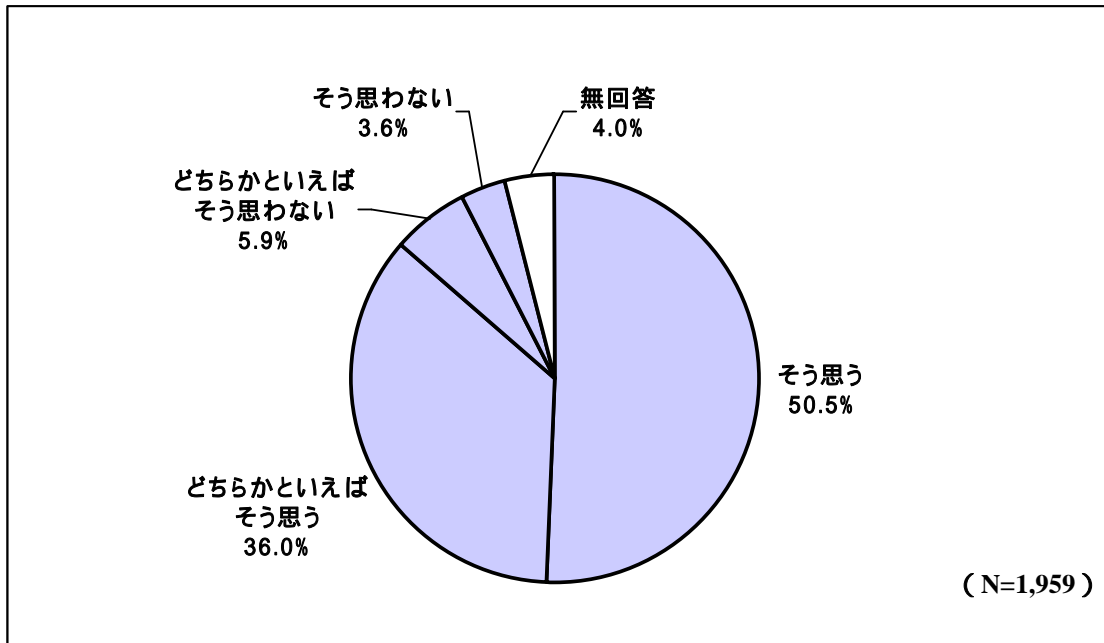


第11章 男女共同参画について

問23 次にあげる考え方について、あなたはどのように思いますか。(単数回答)

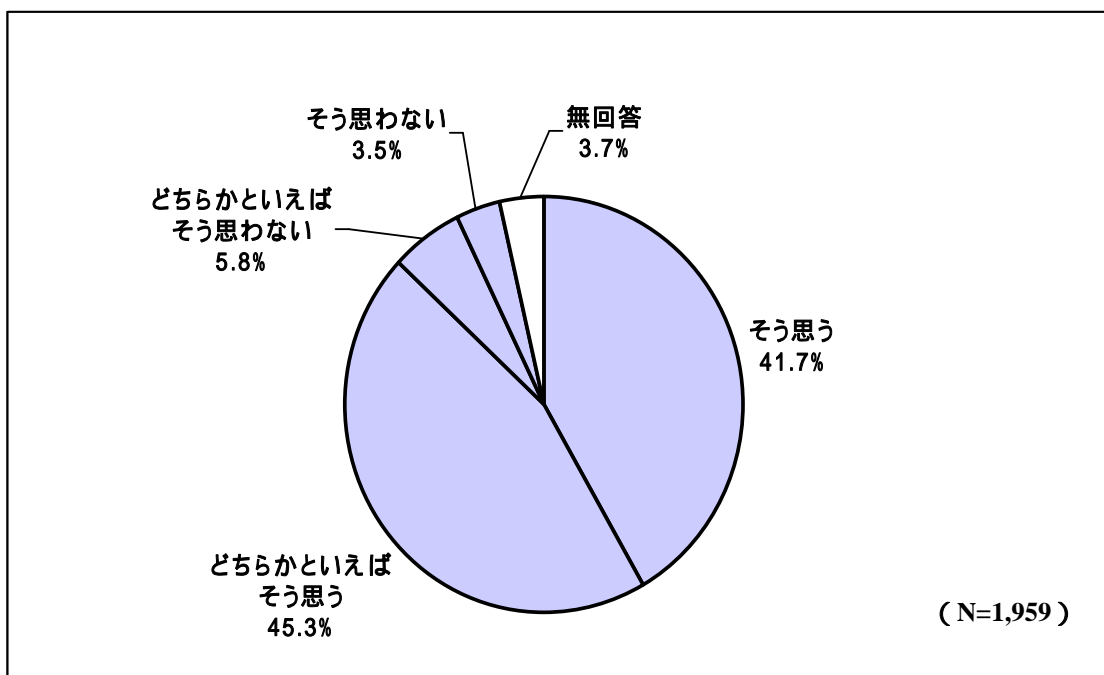
問23- 男女どちらも仕事と家庭を両立できるのがよい

「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」人が86.5%



問23- 男性はもっと家事・育児に参加したほうがよい

「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」人が87.0%

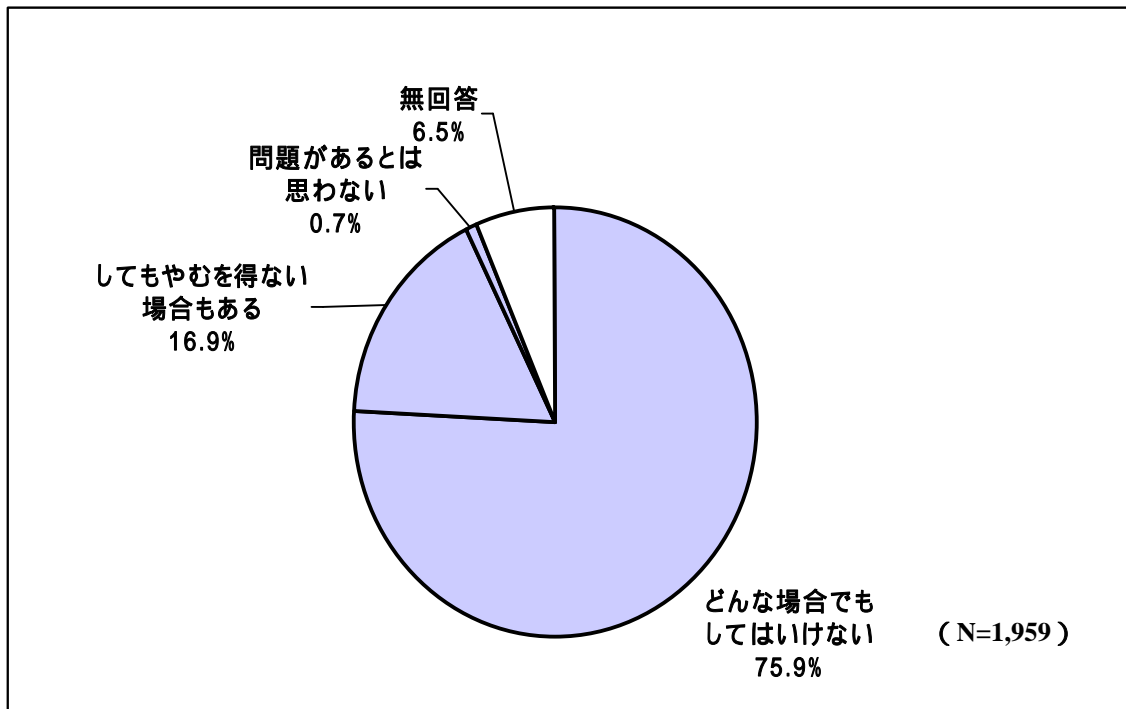


ともに「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を実現した状態がよいと回答した人の割合は85%を超えている。

問 24 次にあげる行為が夫婦間で行われることについて、あなたはどのように思いますか。(単数回答)

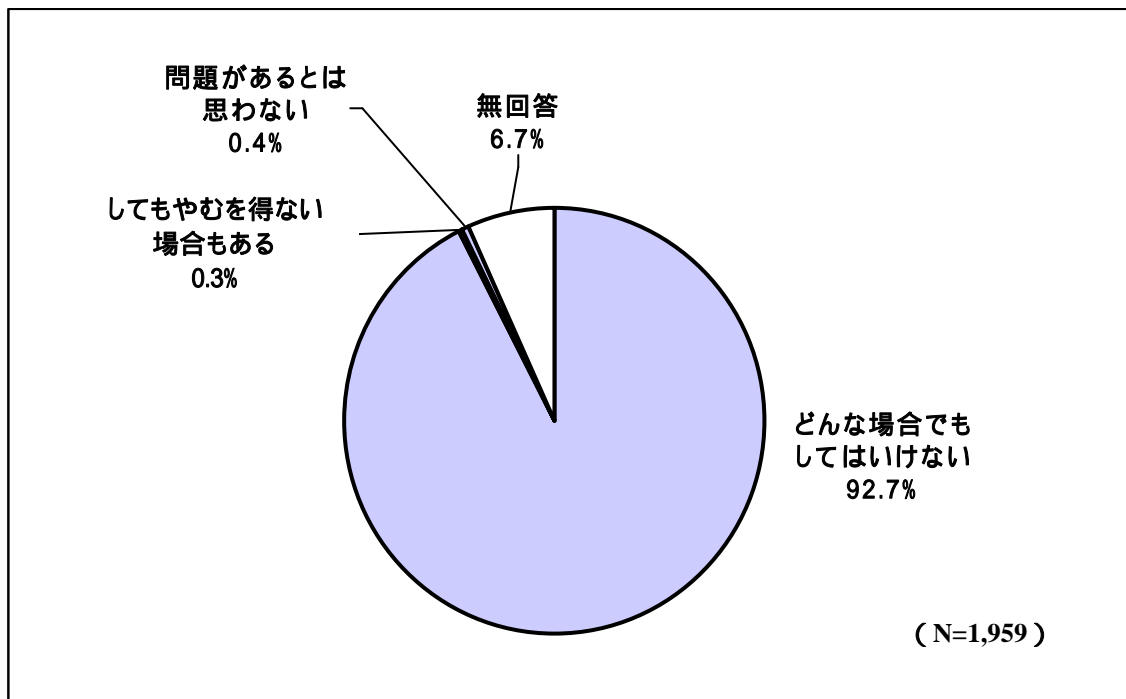
問 24- 平手で打つ

「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が 75.9%



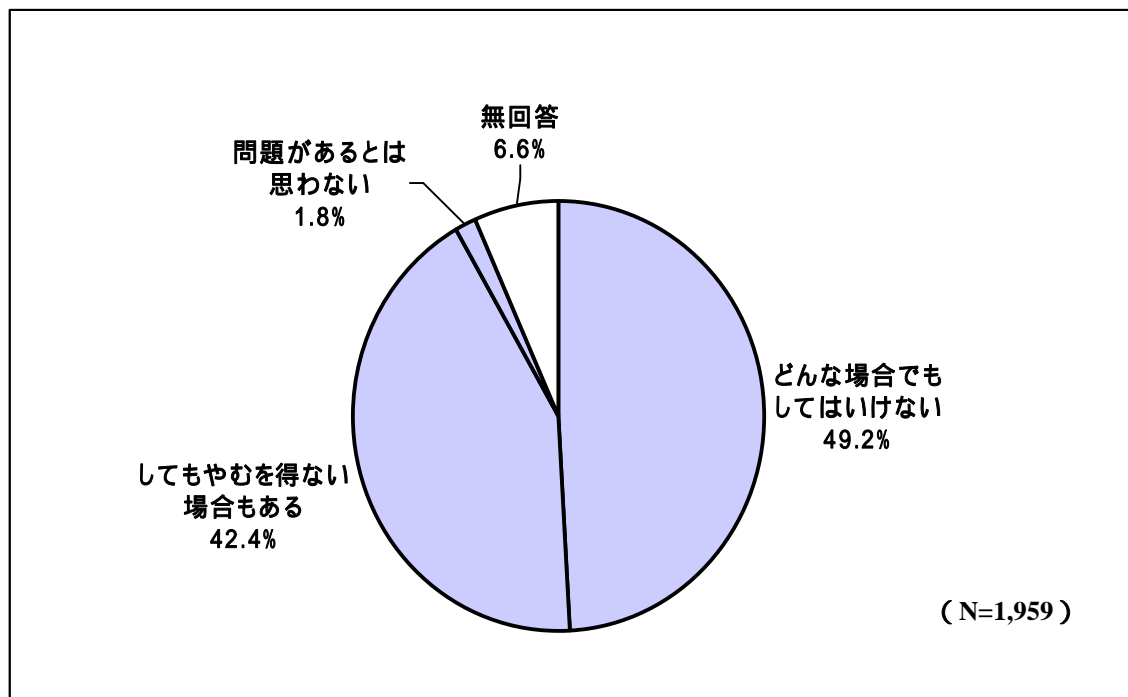
問 24- 刃物などを突きつけて、おどす

「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が 92.7%



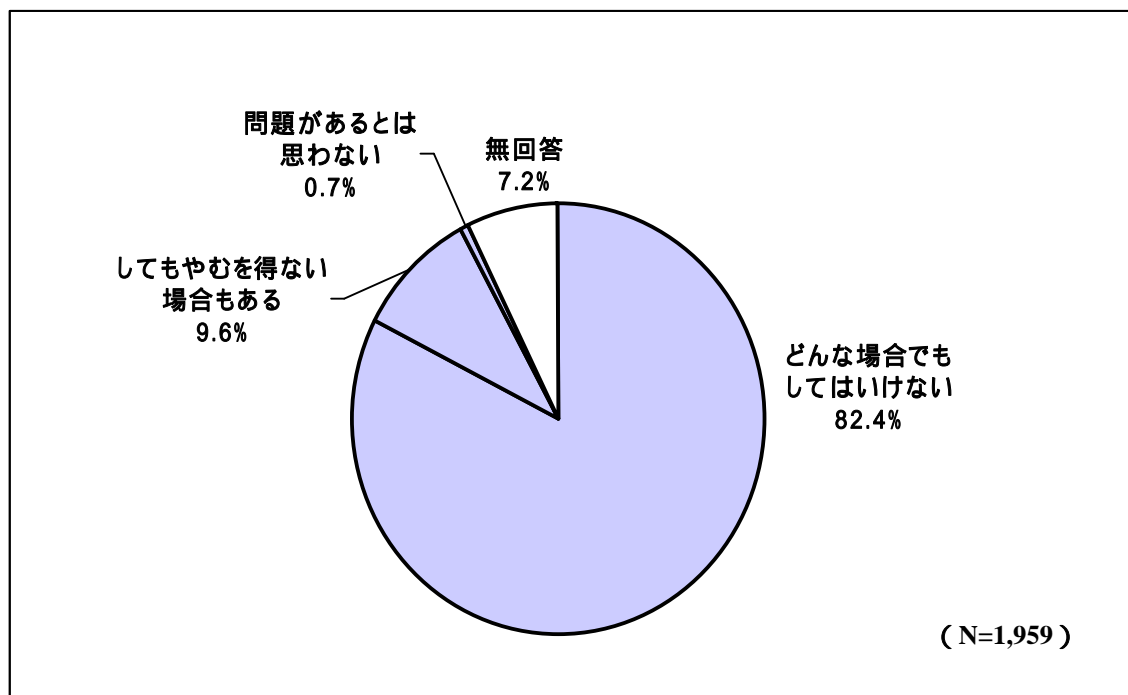
問 24- 大声でどなる

「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が 49.2%



問 24- 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしょうなし」などと言う

「どんな場合でもしてはいけない」と答えた人が 82.4%

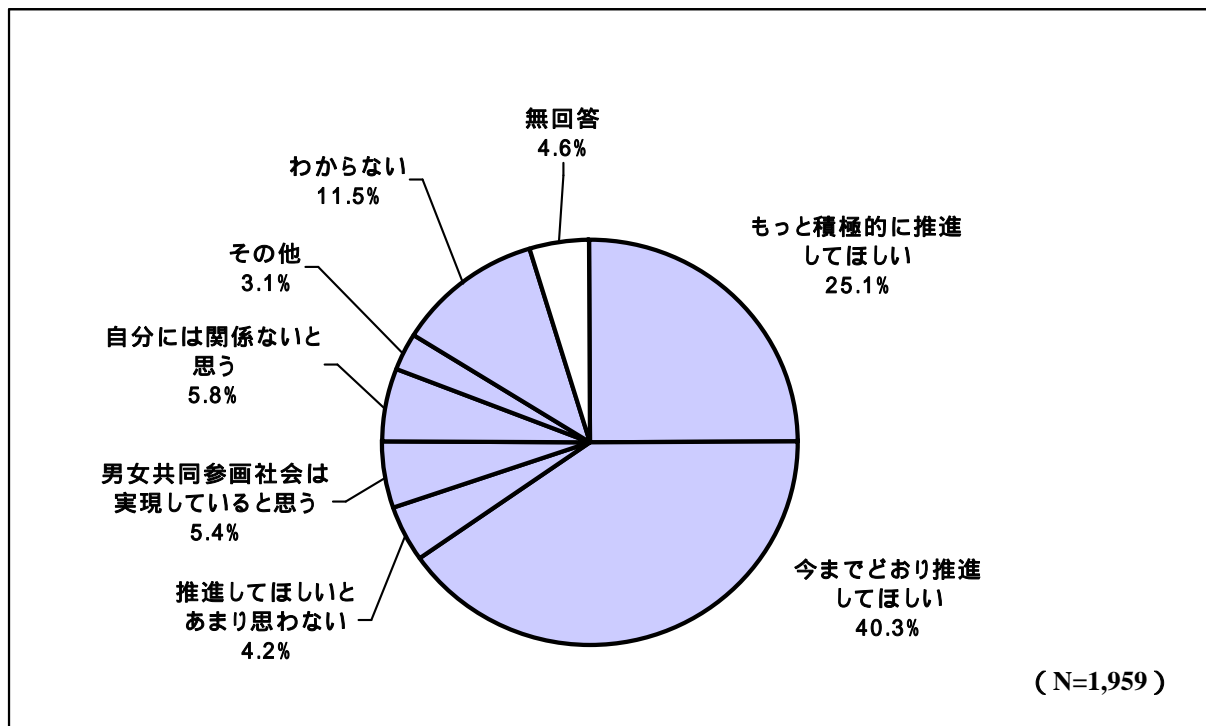


～ は全て配偶者からの暴力(DV)行為ですが、精神的暴力にあたる「 大声でどなる」行為は、他の行為と比べて「どんな場合でもしてはいけない」(49.2%)と回答した人の割合が低くなっている。

問 25 男女共同参画社会とは、「男性も女性も、性別にかかわらず社会のあらゆる分野の活動に参画して、個性や能力が十分に活かされる社会」のことです。

あなたの考えに最もよくあてはまるものを選んでください。(単数回答)

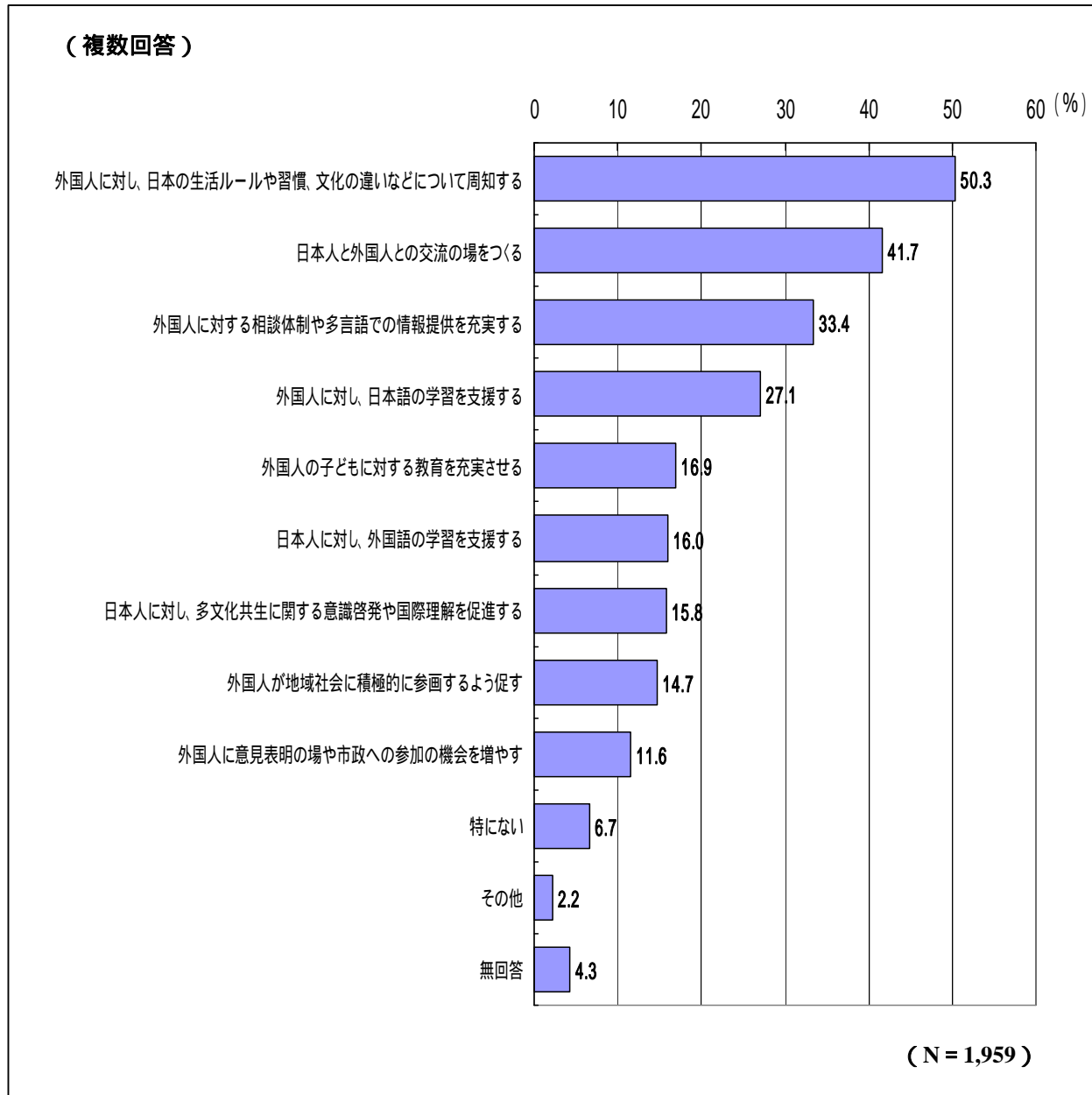
「もっと積極的に」 または 「今までどおり」 推進してほしい人が 65.4%



「もっと積極的に推進してほしい」(25.1%)、「今までどおり推進してほしい」(40.3%)と男女共同参画を推進していくべきと回答した人の割合は 65.4%となった。

第12章 多文化共生社会について

問 26 日本人市民と外国人市民がともに暮らしやすい社会にしていくためには、本市はどのような取組に最も力を入れるべきだと思いますか。(複数回答)



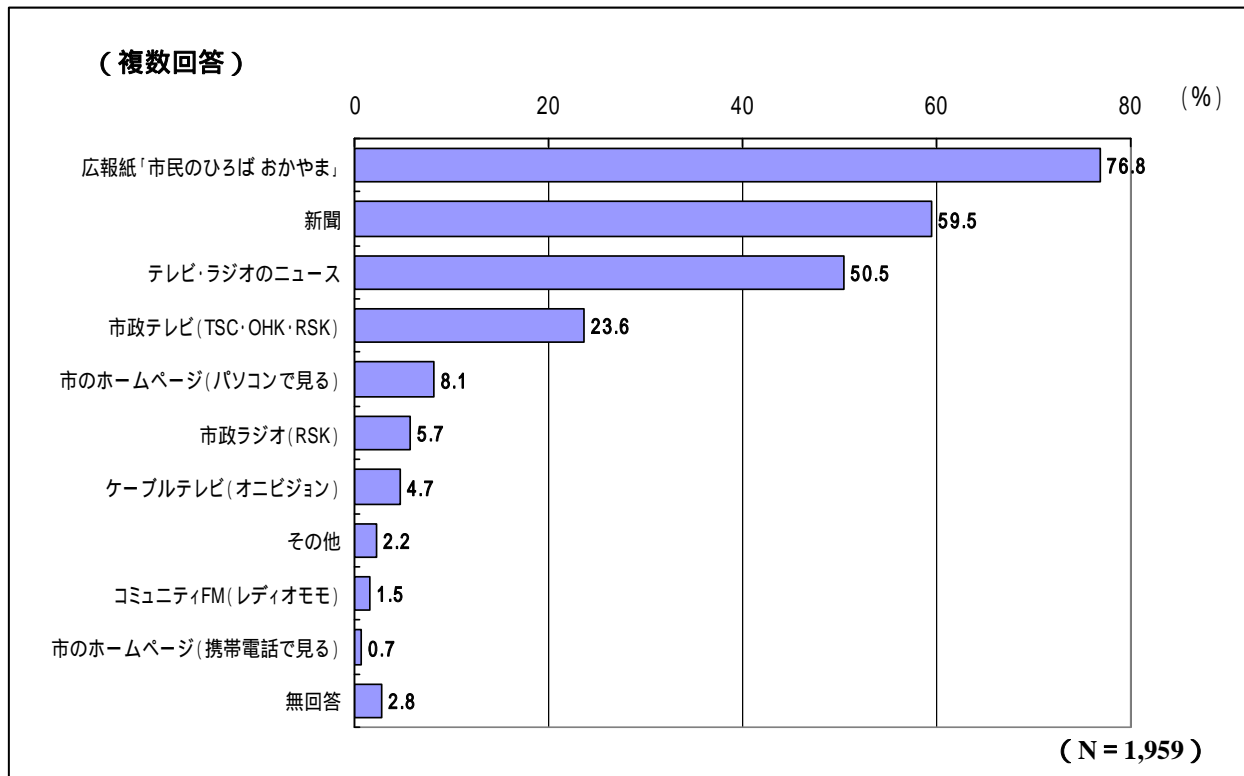
日本人市民と外国人市民がともに暮らしやすい社会にしていくための市の取組としては、「外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」が50.3%と最も高く、「日本人と外国人との交流の場をつくる」(41.7%)、「外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する」(33.4%)、「外国人に対し、日本語の学習を支援する」(27.1%)と続いている。

第13章 市の広報について

(1) 市の情報取得の方法

「市民のひろば おかやま」が最も多く 76.8%

問27 あなたは、市の情報を何から得ていますか。(複数回答)



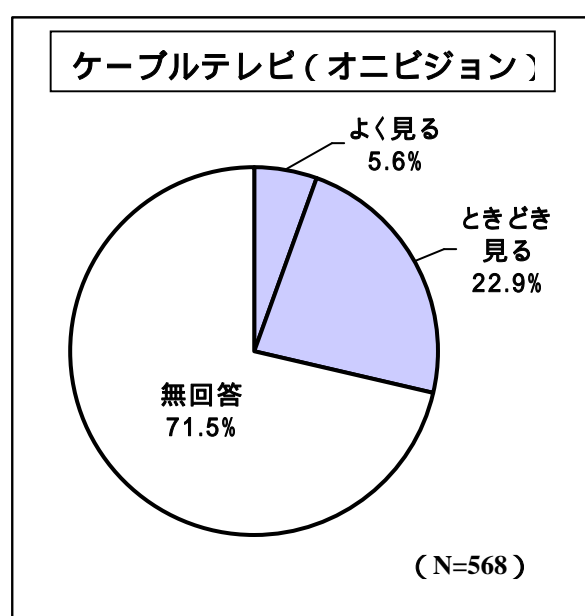
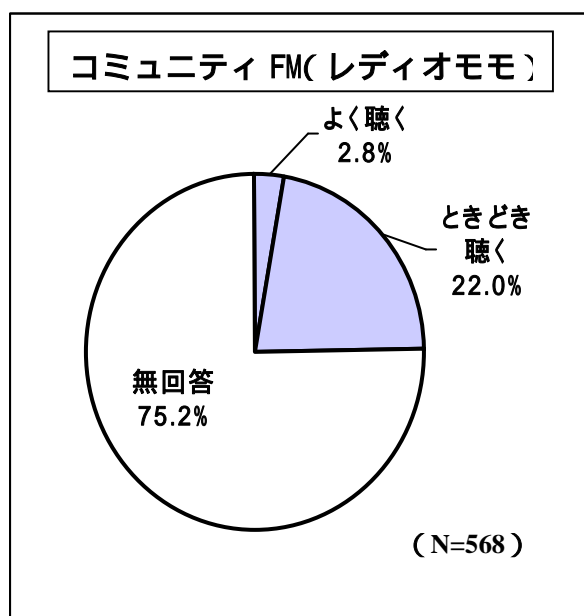
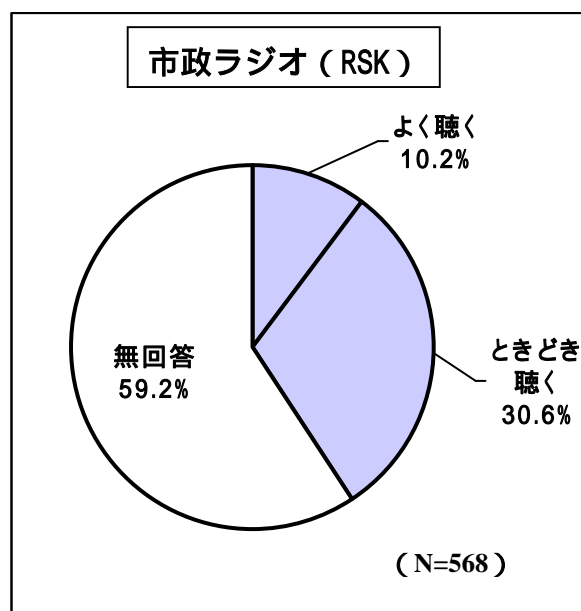
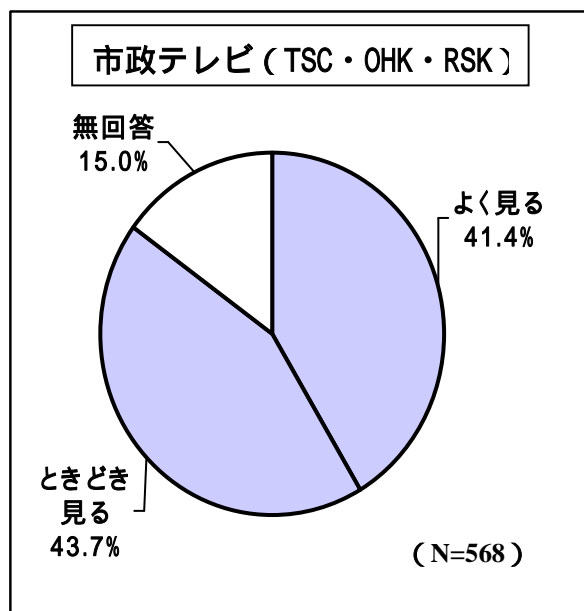
市の情報を何から得ているかたずねたところ、「市民のひろば おかやま」が 76.8%と最も高く、次いで「新聞」(59.5%)、「テレビ・ラジオのニュース」(50.5%)となっている。

(2) テレビ・ラジオの市政広報番組の利用頻度

よく見る（聴く）のは「市政テレビ」

問27で「市政テレビ」「市政ラジオ」「コミュニティFM」「ケーブルテレビ」を選ばれた方におたずねします。

問27-1 テレビ・ラジオの市政広報番組を、どの程度見て（聴いて）いますか。

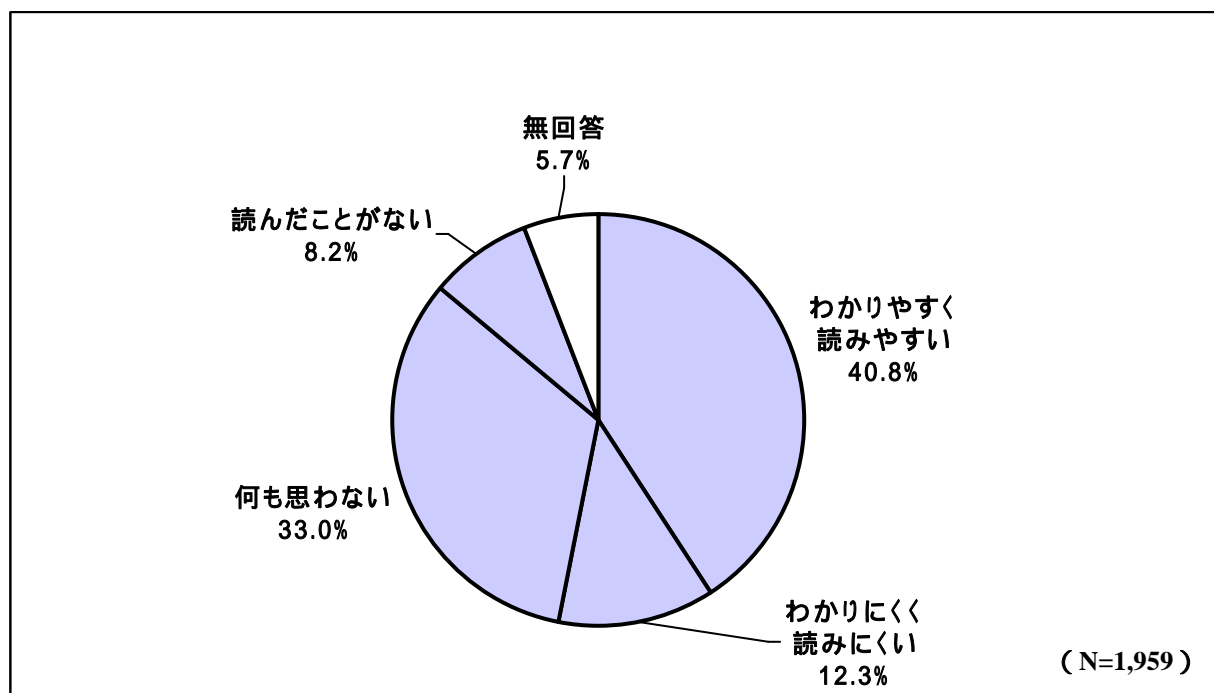


市政テレビ番組を「よく見る」と答えた人は41.4%、市民ラジオ番組を「よく聴く」と答えた人は10.2%、ケーブルテレビ（オニビジョン）は5.6%、コミュニティFM（レディオモモ）は2.8%となっている。

(3) 広報紙について

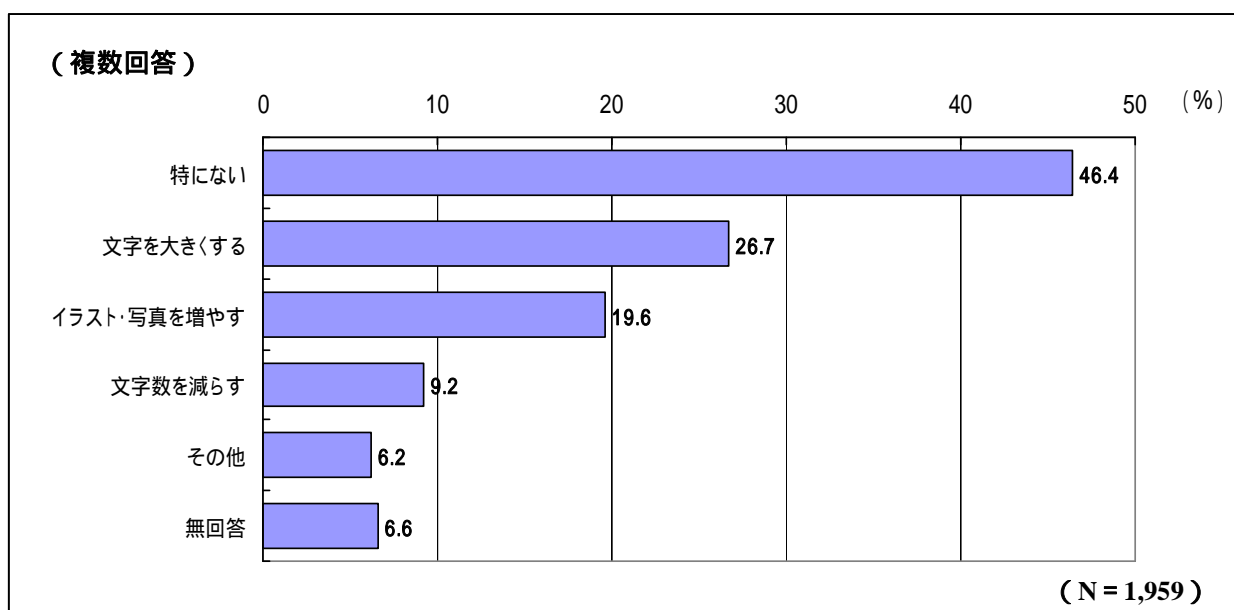
「わかりやすく読みやすい」が40.8%

問28 広報紙「市民のひろば おかやま」のレイアウトや内容全般についてどう思いますか。
(単数回答)



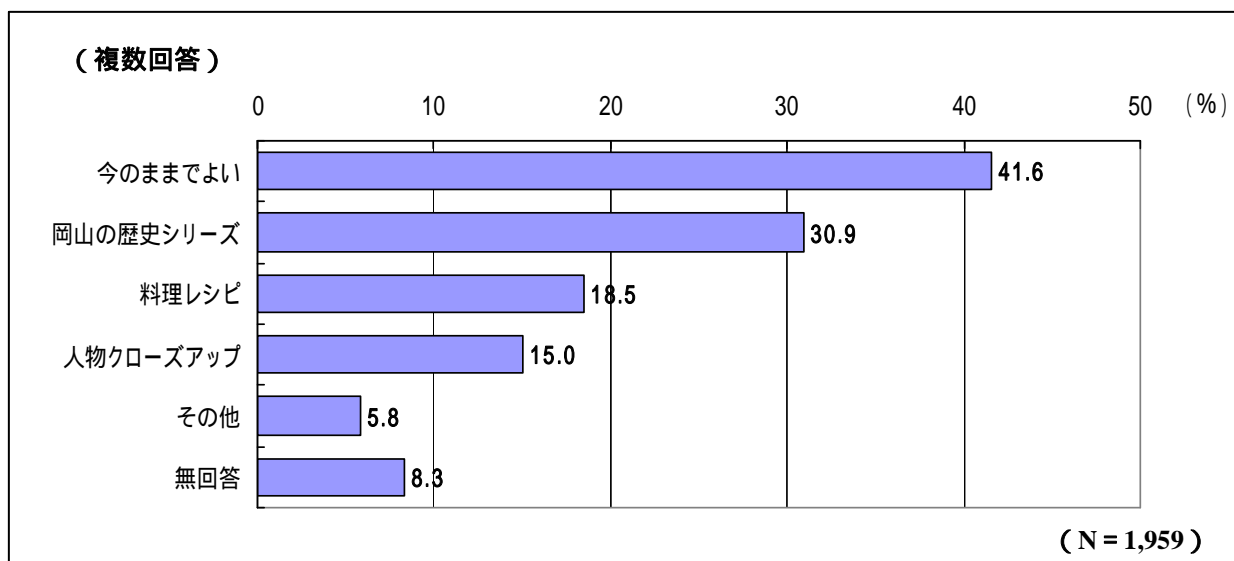
「わかりやすく読みやすい」が40.8%で最も多い。逆に「わかりにくく読みにくい」が12.3%となっている。

問29 広報紙「市民のひろば おかやま」について改善したほうがよいと思われることがありますか。(複数回答)



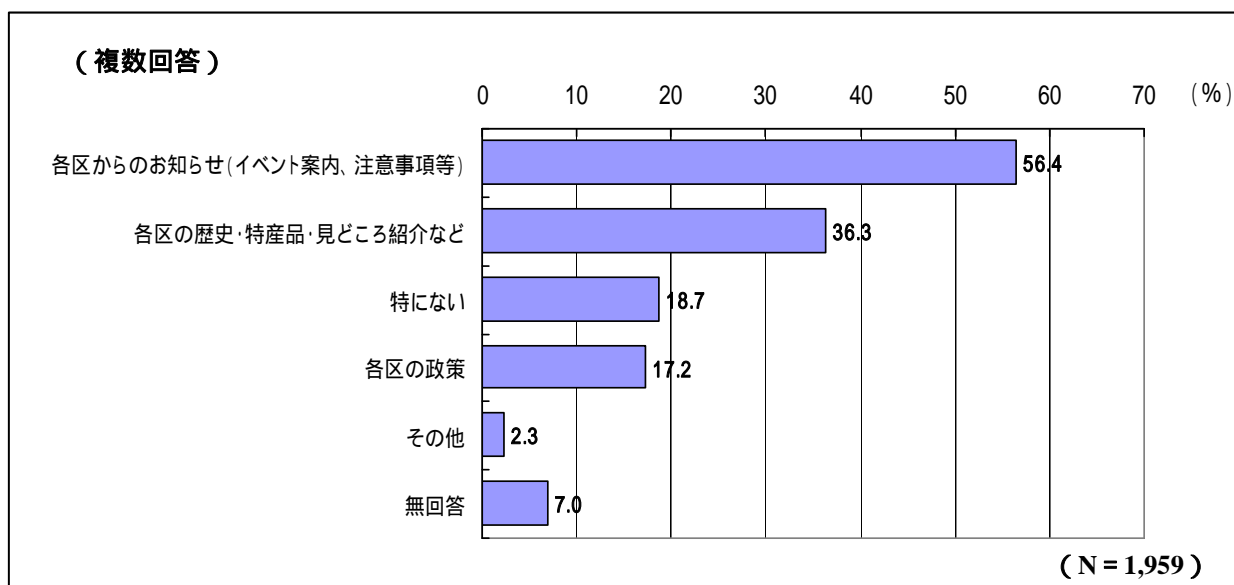
「特にない」が46.4%で最も多く、次いで「文字を大きくする」(26.7%)、「イラスト・写真を増やす」(19.6%)となっている。

問 30 広報紙「市民のひろば おかやま」にあった方がよいと思う記事は何ですか。
 (複数回答)



「今のままでよい」が41.6%で最も多いが、「岡山の歴史シリーズ」が30.9%と希望される割合が高い。

問 31 広報紙「市民のひろば おかやま」平成 21 年 6 月号から「区民のページ」を設けていますが、区民のページの中で今後取り上げてほしい内容はありますか。(複数回答)

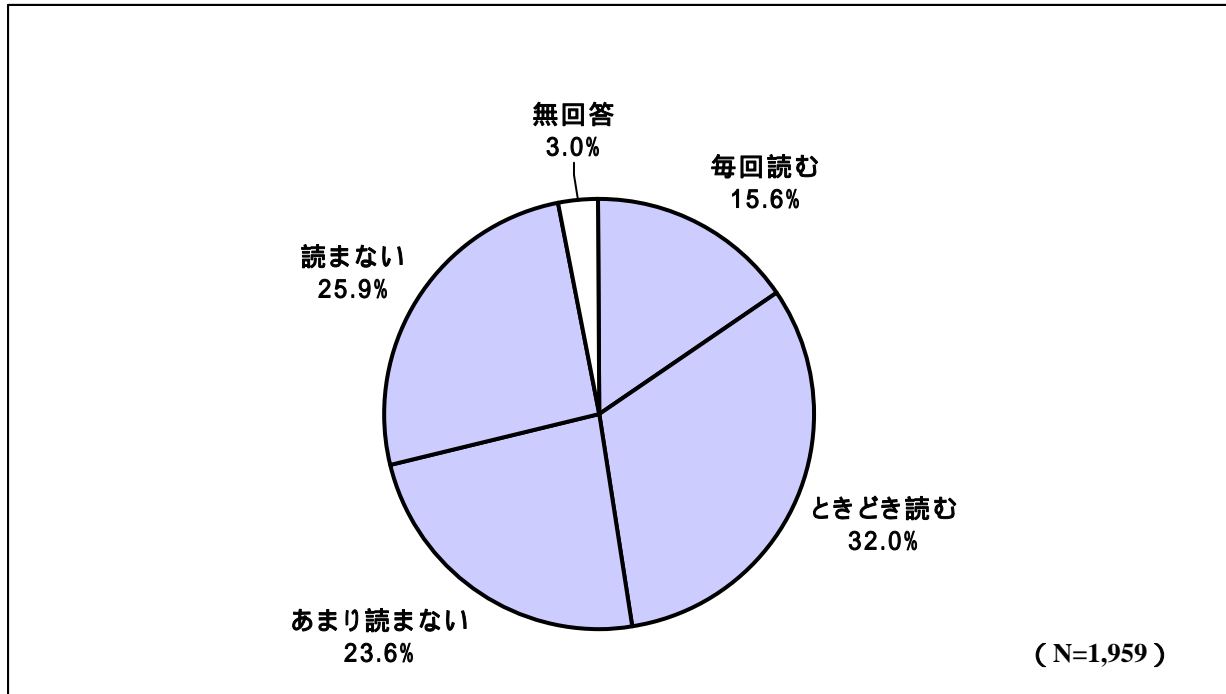


「各区からのお知らせ(イベント案内、注意事項等)」が56.4%と最も多く、続いて「各区の歴史・特産品・見どころ紹介など」(36.3%)となっている。

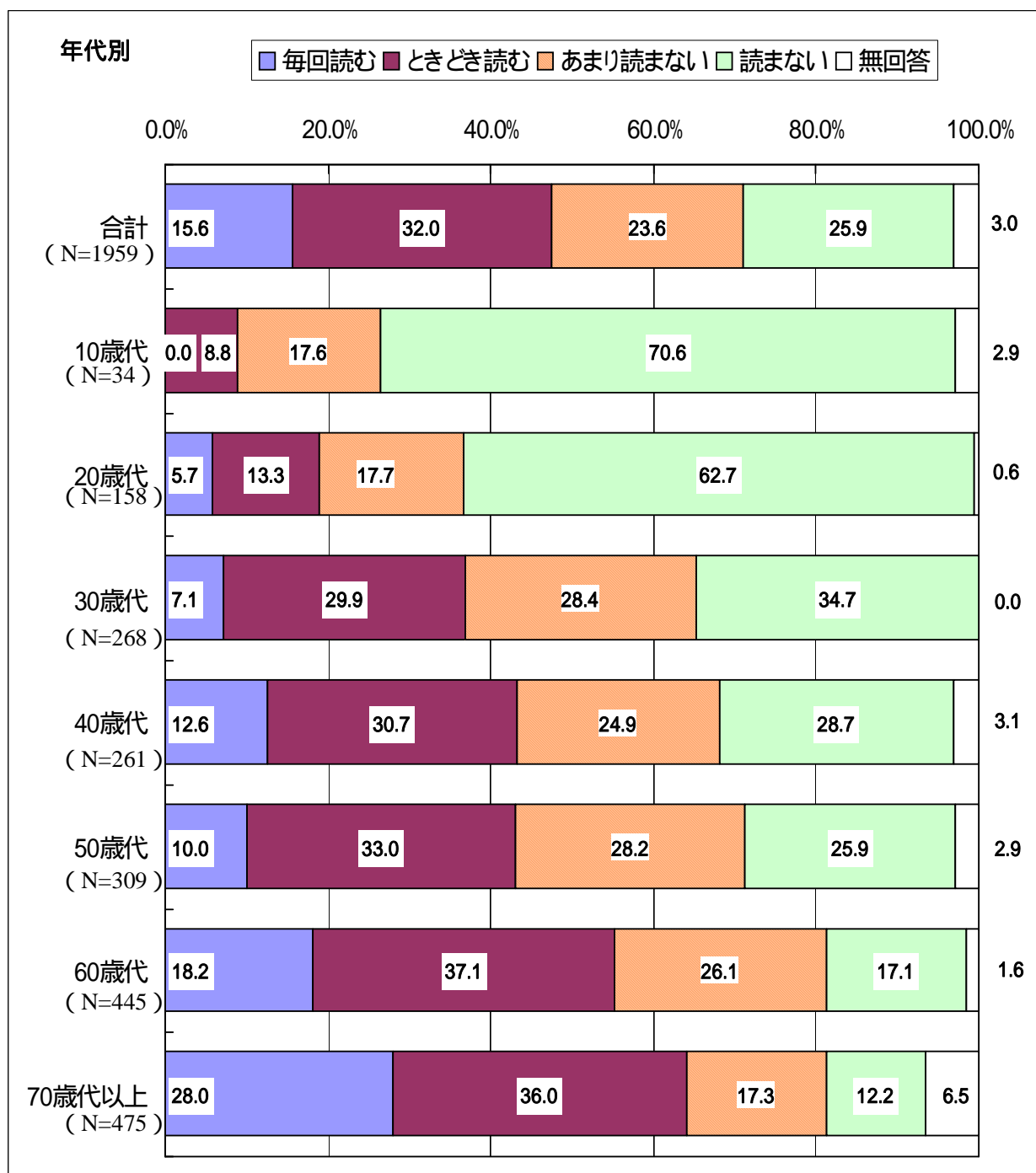
第14章 市議会の広報について

問32 市議会だよりを読んでいますか。(単数回答)

「毎回読む」または「ときどき読む」人が47.6%



市議会だよりを読んでいるかどうかたずねたところ、「毎回読む」と回答した人の割合は15.6%で、「ときどき読む」(32.0%)と回答した人と合わせて47.6%である。

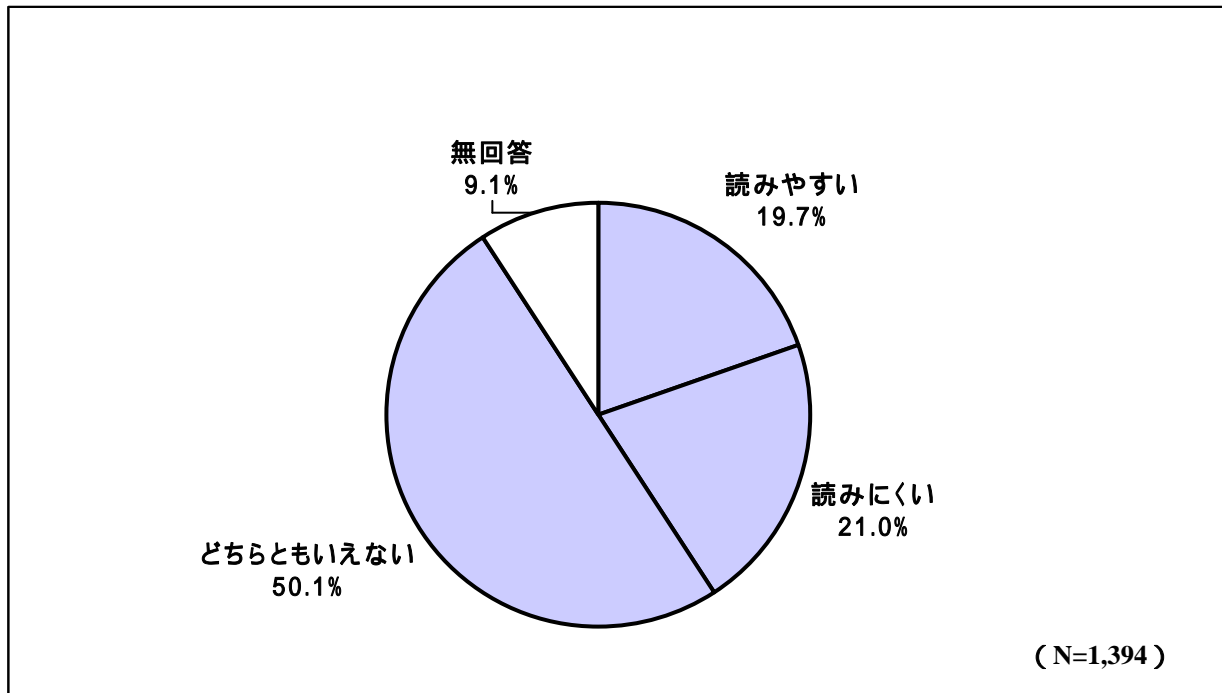


年齢階層別にみると、年齢階層が高くなるにしたがい、市議会の広報を「毎回読む」、「ときどき読む」と回答した人の割合が高くなる傾向にあり、「70歳代以上」では64.0%となっている。

問 32 で「毎回読む」「ときどき読む」「あまり読まない」と答えられた方におたずねします。

問 32-1 紙面のレイアウトについて、どう思われますか。(単数回答)

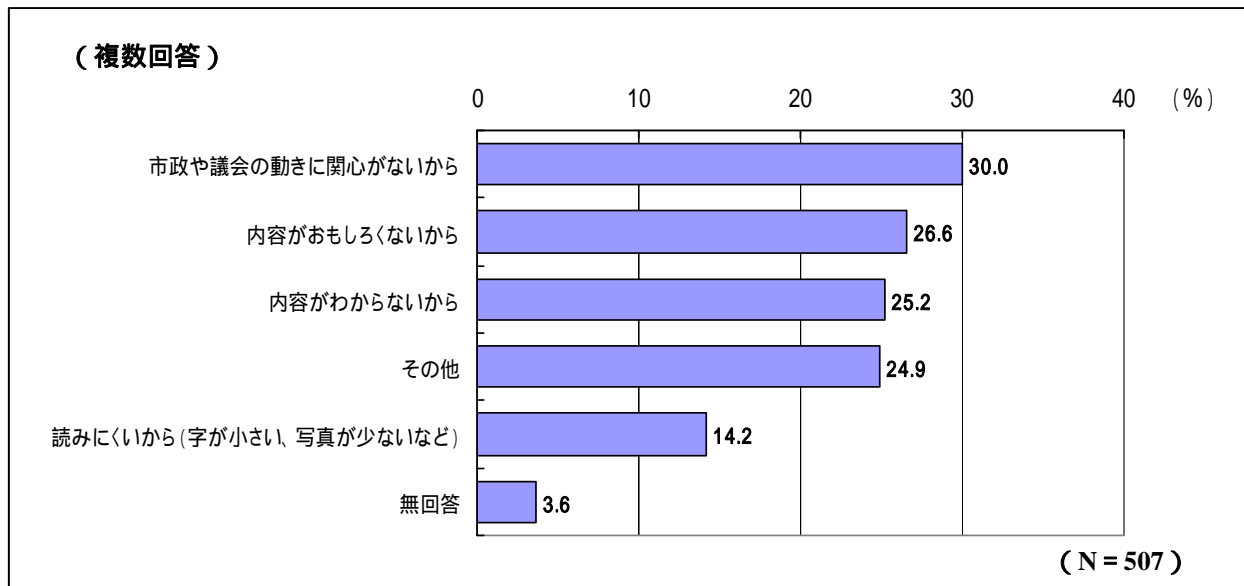
「読みやすい」と答えた人が 19.7%



市議会だよりを「読みやすい」(19.7%)と回答した人の割合より「読みにくい」(21.0%)と回答した人の割合がやや高い。

問 32 で「読まない」と答えられた方におたずねします。

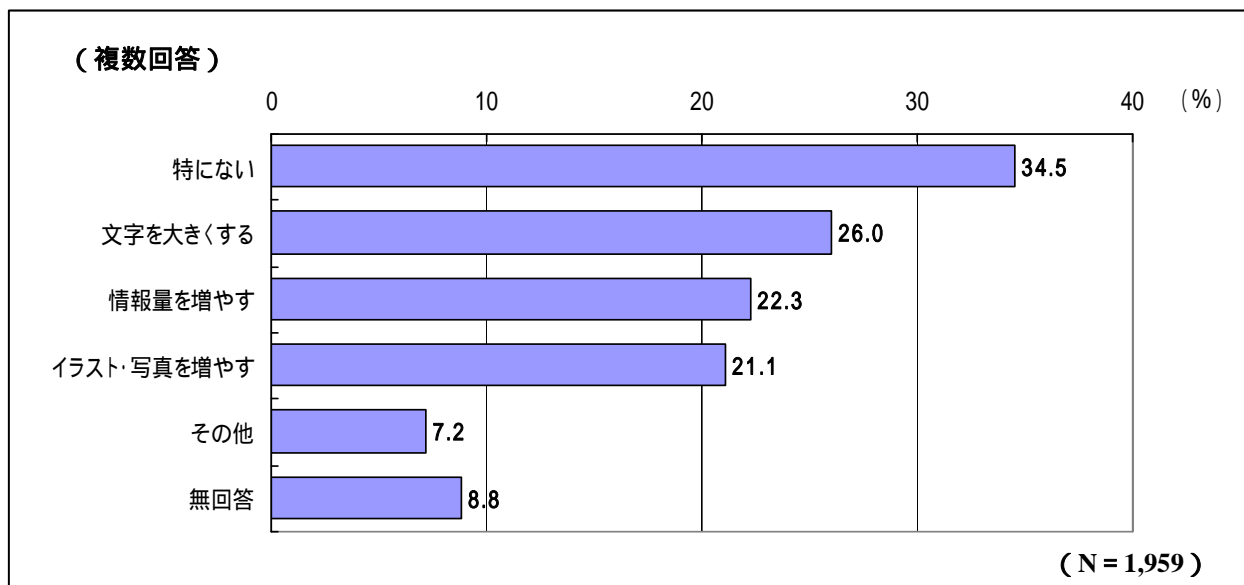
問 32-2 読まない理由をお選びください。(複数回答)



「読まない」と回答した方にその理由をたずねたところ、「市政や議会の動きに関心がないから」が 30.0%で最も多く、「内容がおもしろくないから」(26.6%)、「内容がわからないから」(25.2%)、「その他」(24.9%)と続く。

問 33 あなたが「市議会だより」について改善したほうがよいと思うことは何ですか。

(複数回答)



「特にない」が 34.5%。次いで「文字を大きくする」(26.0%)、「情報量を増やす」(22.3%)、「イラスト・写真を増やす」(21.1%)と続いている。